

有機系太陽電池セミナーのご案内

有機薄膜太陽電池やハイブリッド型太陽電池の高性能化に向けて、材料探索、構造設計、製造プロセス構築など様々な視点からの研究開発が活発に進められています。研究開発の一つの方向性として、ドナー材料とアクセプタ材料が作る接合界面を基礎科学に立ち返って理解することは、学術的にも実用的にも重要です。一方、有機系太陽電池の普及拡大の観点から、低コスト化と大量生産性が期待できる溶液塗布法によるセル作製がトレンドを形成しつつあります。

本講演会では、有機薄膜太陽電池とハイブリッド太陽電池を中心に、高性能化と低コスト化に向けた取り組みを、物理、化学、工学の3つの側面から、最前線でご活躍の先生方にご講演を頂きます。是非とも、ふるってご参加をお願い申し上げます。

主催 最先端研究開発支援プログラム—低炭素社会に資する有機系太陽電池の開発

日時 2012年12月10日(月) 13時30分~16時50分

会場 東京大学 先端科学技術研究センター 環境・エネルギー研究棟 ENEOS ホール
(東京都目黒区駒場 4-6-1 東京大学駒場リサーチキャンパス、
<http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/ja/maps/index.html>)

講演プログラム:

13:30-14:30

Effect of interfaces on charge transport in organic and hybrid solar cells

Professor Ronald Österbacka (Åbo Akademi University)

14:35-15:35

Control of Interfacial Structures and Properties in Organic Solar Cells

Professor Keisuke Tajima (The University of Tokyo)

15:50-16:50

Development of organic inorganic hybrid PVs and the future trends for printable photovoltaics

Professor Tsutomu Miyasaka (Tohoku University of Yokohama)

参加費 無料

定員 100名

申込〆切 2012年12月7日(金) [当日直接お越し頂いても結構です。]

申込方法 件名(有機系太陽電池セミナー)、所属(部署)、氏名、電子メール、電話番号を以下のアドレスに電子メールでお申し込みください。

問合せ先 〒153-8904 東京都目黒区駒場 4-6-1
東京大学先端科学技術研究センター附属産学連携新エネルギー研究施設 久保貴哉
TEL/FAX: 03-5452-5140
E-mail: tkubo@dsc.rcast.u-tokyo.ac.jp